

足立区議会議員 ただ太郎 様

足立区議会議員 8番 富田 けんたろう 印

一 般 質 問 通 告 書

今定例会に下記要旨の一般質問を行いたいので、会議規則第59条第2項の規定により質問通告書を提出します。

記

行政区分	質問の要旨
<p>1 総務行政</p>	<p>1. 真に区民に利する後援制度を整備せよ</p> <p>現在、全国的に問題となっている「国際交流イングリッシュキャンプ」の未返金事件、区内でも被害にあったとの声が届いている。参加費3万円前後を支払ったにもかかわらず、相次いでキャンプが中止となり、返金されていない問題だ。足立区教育委員会も本事業に後援を出しており、学校で配布されたチラシを見て応募した子どもたちも多いと聞く。区は現在、被害状況の把握に努めているというが、後援という形で区が関与した以上、その責任は決して軽くないはずだ。実際に、主催団体が登録されている宮城県では、本件を受け後援制度の在り方を見直すとの報道があった。当区も真摯に向き合わなければならない。</p> <p>先日、東綾瀬公園では多文化共生を謳い、平日昼間から大音量のイベントが開催された。足立区は後援を出していたが、主催団体による地域への事前説明は一切なく、地域からは騒音被害の声が多数上がっていた。区は、主催団体の実態把握やイベント内容の十分なヒアリングを行わないまま、本事業にも後援を出していたのだ。以上を踏まえ、区の後援制度について以下伺う。</p> <p>(1) 後援審査・決定にあたり、申請団体等の実態把握をどのように行っているのか。先方が民間企業であれば帝国データバンク等の財務諸表まで確認をしているのか。より実態を掴むための方策を講じるべきと考えるがどうか、区の見解を伺う。</p> <p>(2) 後援したイベント等において、何らかの有事が発生した際、区民の実害を区はどこまで負うことになっているのか。後援承認における免責規程等は存在するのか伺う。</p>
	<p>6月18日 午前・午後 11時00分受付 質問時間 20分</p>

行政区分

質 問 の 要 旨

- (3) 実績報告が条件となっているが、紙ベースでの事後報告になっており、適切に事後評価できているのか疑問が残る。東綾瀬公園でのイベントでは苦情を受け、区職員による現地確認が実施されたが、今後も同じように後援したイベントの現地確認をすべきではないか、区の見解を伺う。
- (4) 各所管で受けた実績報告を総務課が取りまとめる等、区全体として事後評価を行う体制を構築すべきではないか、区の見解を伺う。
- (5) 申請書類の提出先は、事業の目的や内容に最も関連する担当課となっている。申請者が関連する担当課を把握・特定することは難しく、共通の窓口を設ける方が望ましいのは明らかだ。まさに縦割り行政の弊害で、区民視点が欠落している。実際の審査は専門性のある各所管が行うべきだが、提出先は総務課に一元化すべきではないか、区の見解を伺う。
- (6) 後援したイベント等は主催団体、参加者数、名義使用や広報協力といった区の支援内容を一覧にし、年度毎に区としてデータベース化すべきではないか。その際、総務課で取りまとめ、公開すべきだと考えるがどうか、区の見解を伺う。
- (7) 後援したイベント等を区の公式 SNS 等で発信・周知することはあるのか。広報協力に関して、区の主催・共催とは異なる基準(ガイドライン)が存在するのか。各所管課任せではなく、区として統一的な基準を定めるべきではないか、区の見解を伺う。

2 産業経済行政

2. 千住宿開宿 400 年の盛り上がりを最大化するために

今年、千住宿開宿 400 年という当区において非常に重要な年である。一方で、その盛り上がりを実感している区民は未だ少なく、今後の取り組みが期待される所だ。

先日、現在開催中の大阪・関西万博を視察した。会場で行われた自治体向け研修では、各自治体での万博活用事例が紹介されており、多くの示唆を得ることができた。1 日 10 万人以上が訪れる万博の波及

行政区分

質問の要旨

効果は絶大で、活用しない手はない。ソフトとハードの両面で、千住宿開宿 400 年をバックアップしていくべきだ。

- (1) 万博では、各自治体が地域の伝統文化や観光資源を無料で PR できる「万博観光ポータルサイト」が用意されている。都内自治体の登録はまだ少なく、まさにブルーオーシャン。掲載すれば足立区の魅力を全国、そして世界に発信できる絶好の機会になるはずだ。一刻も早く、千住宿開宿 400 年の特集を当サイトに掲載すべきだと考えるがどうか。
- (2) 千住宿開宿 400 年の公式サイトが先日オープンした。関連する全てのイベントが集約されているものの、せっかくのイベントカレンダーが雑多なレイアウトになっている。色分けはされているが、その意味も不明瞭であるため、今後の改善が期待されるがどうか、伺う。
- (3) 北千住駅周辺にはコインロッカーが極端に少ない。観光客の利便性向上を図り、千住での滞在時間を確保することは消費拡大にも直結する。400 年の機運を最大限活用し、コインロッカーの増設や手荷物預かり所等の設置を鉄道会社と交渉・検討すべきではないか。
- (4) 「マップ付足立区観光冊子制作業務委託」の公募型プロポーザルが先日行われ、事業者が JTB に決定した。都庁や浅草に設置する冊子であれば英語版は必須と考えるがどうか。多言語版の追加制作を実現すべく、JTB 側との交渉を行うべきではないか、区の見解を伺う。

3 都市建設行政

3. ドッグラン設置を真剣に検討せよ

区民要望の中でもとりわけ目立つのがドッグラン設置を求める声だ。河川敷や区立公園での設置を再三にわたり求めてきたが、他自治体での苦情事例を理由に、設置に向けた前向きな動きは確認できていない。

一方で、他区では住民ニーズに応えるべく、設置に向けた動きが着実に進んでいる。区立公園等の小さなスペースを上手く活用し、試験

行政区分	質問の要旨
	<p>的に運営を始めている区も多い。</p> <p>(1) 荒川河川敷の活用地について、ドッグラン設置が可能な場所の調査や選定は行ったのか。行ったのであればそれはどこか。</p> <p>(2) 他区のドッグランをいくつか会派で視察した。墨田区の「すみだドッグパーク第2弾」は、民間の既存アプリを活用した無人での営業や非常に簡易的な設備で運営されているのが特徴だ。墨田区に確認したところ、面積約 500 m²・80 万円という低予算で試験的に設置しているという。同程度の規模感であれば、当区の区立公園でも試験設置が可能ではないか。まずは区立公園で小規模かつ試験的に設置し、運営ノウハウを蓄積すべきではないか、区の見解を伺う。</p> <p>(3) 騒音問題をクリアすることが設置の条件となる。その点において、都市農業公園は適地の一つだと考えるがどうか。駐車場もあり区内外からの集客が見込め、農業公園の利用促進も狙えるはずだが、区の見解を伺う。</p> <p>(4) 視察の際、実際に利用している飼い主に話を伺った。整備にあたっては、砂埃対策が肝心だという。砂埃が舞うのを避けるべくゴム製のチップやウッドチップを使ってほしいとのこと。また、無人営業であっても、リアルタイムで現在の様子がわかる仕掛けがあると安心するとの声もあった。設置にあたりこれらの声も加味すべきだと考えるがどうか、区の見解を伺う。</p> <p>(5) 適切に設置されたドッグランは地域経済の活性化や税収増にも貢献するはずだ。他自治体のドッグラン周辺の商業施設売上データや、犬の飼育世帯の転入増加率などを調査し、ドッグラン設置による経済波及効果や税収増効果を具体的に算出してはどうか、区の見解を伺う。</p> <p>(6) ドッグランは平時の交流施設だけでなく、災害時のペット同行避難の拠点にもなると考えるがどうか、区の見解を伺う。</p> <p>(7) パークイノベーションとは、「だれもが”お気に入り”の公園を見つけられるよう、足立区の公園を変えていく」ことと区は定義</p>

行政区分	質問の要旨
4 政策経営行政	<p>している。ペットも家族の一員であり、まさに”だれもが”お気に入りの公園を見つける上で、ドッグランの設置も「パークイノベーション」に資すると考えるがどうか、区の見解を伺う。</p> <p>4. より持続可能で透明性の高い基金運用を</p> <p>持続可能な財政運営を行うべく効率的な基金の運用により、必要な資金を適切に確保すべきと提案をしてきた。また、運用状況や今後の計画についてもわかりやすく情報公開することにより、基金への区民の関心を高め、透明性の高い運用が実現する。</p> <p>(1) 令和7年度足立区公金管理運用計画において、国債・地方債だけでなく、財投機関債を運用対象に加えると明記された。債券運用での新たな利子増収策として期待できる一方、財投機関債には多くの発行体が存在し、商品も様々だ。SDGs 未来都市の認定を受ける当区としては、SDGs 債 (ESG 債) を優先的に購入すべきと考えるがどうか、区の見解を伺う。</p> <p>(2) SDGs 債 (ESG 債) を購入した際は、那須塩原市や江戸川区のように「投資表明」を行い、持続可能な社会の形成に寄与する旨、対外的に公表すべきと考えるがどうか、区の見解を伺う。</p> <p>(3) 令和6年度足立区公金運用状況によると、令和6年度の積立基金の利回りが0.168%と前年度比2倍近くになっている。足許の金利上昇に伴う外部要因なのか、区の自主的な取り組みによるものなのか伺う。その際、利子収入の内訳についても具体的に示されたい。</p>
5 都市建設行政	<p>5. 非効率な事業は放置せず民間に開放せよ</p> <p>北千住南自転車駐車場(仲町口)には区営のレンタル自転車事業が存在する。実際に私も1ヶ月だけ契約・利用したところ、ほとんど貸し出しされておらず驚愕した。</p> <p>(1) 区として現状(貸出率の低さ)をどのように捉えているのか。利用</p>

行政区分

質問の要旨

客の推移も具体的に示されたい。

- (2) 駅前一等地でありながら、月額 2,500 円（駐輪代含む）で借りられる破格の料金設定だが、なぜこれほど魅力的な立地と価格設定にもかかわらず貸出率が低いのか、区の分析を伺う。
- (3) 貸し出し用自転車の老朽化や故障が目立ち、名目上は 10 台あっても実際に貸し出せるのは数台のみであった。中には、安全性に問題がありそうな劣悪なものも見受けられたが、職員による現場の確認や事業の評価等は適切に行っていたのか、伺う。
- (4) 本事業は即刻廃止をして、立地を最大限活かすべく民間のシェアリング自転車のポートに開放すべきではないか。事業廃止とシェアリング自転車ポートへの転換について、区の見解を伺う。
- (5) 本事業以外にも、区が直営・委託している事業の中で民間の方が効率的に運営できるものがないか、改めてあらゆる事業を対象に総点検すべきと考えるが、区の見解を伺う。

6 産業経済行政

6. 持続可能な「足立の花火」を目指して

まさかの 2 年連続中止となった足立の花火。今年は不運にも、打ち上げ直前の強風が理由となった。花火に係る予算は毎年膨張を続けており、中止となった昨年と今年を併せると 6 億円を超えているのが実態だ。

- (1) 今後も経費の増大は避けられず、経済面でのリスクヘッジは欠かせない。中止となった際に保険金が支払われるイベント興行中止保険を契約していたと聞くが、今年の契約内容について伺う。
- (2) 大型の音楽イベント等では保険金の支払い限度額が数千万円で契約された事例もある。保険契約にあたり、これまで何社と相談・見積りを行ったのか。また、その中でも最も保険金の大きいものを選択したのか伺う。
- (3) 保険料負担が多少増えたとしても、予算全体を鑑みるとこれまで

行政区分

質問の要旨

以上に限度額の大きい保険を探すことが持続可能な花火運営には必至と考える、区の見解を伺う。

- (4) 毎年花火大会を行っている特別区は多い。葛飾区でも興行中止保険に入っており、保険料が約 200 万円、支払い限度額が 4,000 万円と手厚い内容だ。また、全国的にも有名な長岡花火では過去の事業計画によると、9 億 8 千万円の限度額で興行中止保険に加入していた。当区も契約にあたっては各自治体、とりわけ近隣自治体での保険契約の実態を調査すべきではないか、区の見解を伺う。

7 選挙管理行政

7. 選挙は毎年続くもの、切れ目のない対策を

都議選と参院選が同じ年に行われるのは 12 年に 1 度のこと。まさに今年は選挙イヤーとなったが、投票率の向上を図り、公正で公平な選挙を執行するため平時からの不断の努力が欠かせない。

- (1) 明るい選挙ポスターコンクールのポスター作成について、小中学校の美術や図工の時間に取り入れるべきと提案をしてきたが、進捗状況はどうか。進んでいないのであれば、どのような障壁があって、なぜ進まないのか。教育委員会との調整は行ったのか伺う。
- (2) (選挙が続くから) 主権者教育に割ける人的リソースが足りないというのは理由にならない。主権者教育課や主権者教育担当係長等を新設し、毎年度確実に人を確保すべきではないか、区の見解を伺う。
- (3) 今回、他区では都議選のポスター掲示板設置にあたり、参院選の板も併せて設置しているケースが多い。当区では参院選の板一部を都議選板の裏に付けるという中途半端な形になっているが、なぜ同時に設置しなかったのか。強風による看板落下(安全面)を考慮したのであれば、そもそも頑丈な設置方法を模索すべきではないか、区の見解を伺う。
- (4) やはり選挙執行の効率性について疑問が残る。2 回設置することによる費用面の比較は行ったのか。行ったのであれば、金額感を

行政区分	質問の要旨
	<p>示されたい。</p> <p>(5) 中央区のように、ポスター掲示板の設置場所を Google マップに落とし込み、公開している自治体も増えてきた。選挙への参入障壁を下げ、多様な人材が政治に参画できる環境づくりは区民利益に資するはずだ。掲示板の DX 化を地方から後押しするためにも、当区も参院選から Google マップ等に落とし込むべきではないか、区の見解を伺う。</p> <p>(6) 期日前投票所の混雑対策として、シアター1010 では特設会場が設置された。北区では、ソフト面の対策として期日前投票所の混雑具合をリアルタイムで確認できるサイトを公開している。当区も導入すべきではないか、区の見解を伺う。</p> <p>(7) 先日、明るい選挙推進協議会の駅での啓発活動を視察したが、そもそも公的な団体の活動なのかがわかりにくく、啓発にどれだけ繋がっているのか疑問に感じた。足立区と大きく記載されたのぼりや法被を使用する等、区主催の活動であることをわかりやすく打ち出す工夫をすべきではないか、区の見解を伺う。</p> <p>(8) 西新井駅の活動では推進員に混ざり大学生1名が自主的に参加しており驚いた。投票立会人をやったことがきっかけになったという。先日、議場でも行われた「モギ区長選」の主催団体（学生団体）と連携する等、啓発活動に区内の若者を巻き込む工夫をすべきではないか、区の見解を伺う。</p> <p>(9) 上記工夫の一つとして、SNS 等を活用した広報を積極的に行うべきではないか。また、区の選挙啓発キャラクター「エラビ→」を街頭活動に出動させるべきではないか、区の見解を伺う。</p> <p>(10) そもそも選挙前の実施に限らず、定期的を開催すべきだと考えるがどうか、区の見解を伺う。</p>